

GOVERNANCE AUTOMATION

FOR MICROSOFT® SHAREPOINT® ガバナンス

自動化で実現する、ガバナンスの効いた SharePoint 環境

DocAve Governance Automation 導入のメリット



展開

エンドユーザーが必要とするコンテンツやサービスを迅速・簡単に提供しつつ、ポリシーが組織全体で透明性をもって遵守されることを保証します。

カタログ化されたサービスと自動化された承認プロセスにより、組織内での設定と構成の標準化・統一を実現します。

IT 部門の負荷を軽減しつつ、エンドユーザーに提供する IT サービスの質を向上させることが可能になります。



ライフサイクル
管理

コンテンツの適切な格納場所の設定からコンテンツのアーカイブ、そして保持ポリシーで定められた期間経過後のデータ消去に至るまで、コンテンツが作成されてから消去されるまでの全過程を把握・管理を強化し、IT 管理者が抱えるデータガバナンス ニーズに応えます。



セキュリティ

データが実際に作成される前の段階までもカバーする、包括的なデータ ガバナンス戦略を提供します。

組織のポリシーに準拠したワークフローを導入し、複数段階の承認プロセス・反復して使用できる権限管理レビューを組み込むことにより、データ セキュリティを最大限に高めることができます。

Policy Enforcer の活用により、機能・アクセス権限・設定に対する不適切な変更の実行を防止し、組織内ポリシーと業界特有のポリシーに沿った形でコンプライアンスが遵守される環境を実現します。

DocAve Governance Automation でできること

Governance Automation は、各エンドユーザーに、ロール（役割）と業務内容に基づいて構成されたサービス カタログを提供します。利用できるサービスは、展開・移行・コンテンツの再構成に加え、ライフサイクルおよび権限管理要求、異なる SharePoint バージョン間やサイト間でのコンテンツ移行など、豊富な種類を誇ります。

Governance Automation は、単なる厳密な規定とセキュリティ管理ソリューションの枠を超え、企業が実際に施行したいポリシーと、企業内で自然発生的・慣習的に育ってきたガバナンス ポリシーとの差によって生じてしまったギャップを埋めることを可能にします。データ保護・管理・ファイルシェア管理・ストレージ最適化・コンプライアンス・レポートなどの DocAve 6 ソフトウェア プラットフォームのモジュールを最大限に活用することにより、組織でいつの間にか発展してしまった「暗黙のルール」を打破し、組織全体で使用できるガバナンス ソリューションを確立します。

Microsoft Partner

Gold Application Development
Gold Collaboration and Content
Gold Cloud Platform

30日間無料評価版

www.AvePoint.co.jp

技術概要

- SharePoint 2013/2010・SharePoint Online (Dedicated およびマルチ テナント)・SharePoint Foundation・ハイブリッド クラウド環境に対応
- 各サイトおよびサイト コレクションの作成時に適切な監査・バックアップ・ブランディング・アーカイブ・ストレージ・権限などの各ポリシーを適用し、IT 管理者の作業負担を軽減
- 現行の IT サービス管理システム・外部ワークフロー システム・SharePoint を統合して Governance Automation の持つクライアント拡張 API を活用することにより、既存インフラへの影響を最小化
- Nintex や K2 など、サード パーティによるワークフロー システムの承認プロセスを自動化し、SharePoint の外部にまでポリシーを適用
- サイト提供および管理などの SharePoint 管理タスクと、関連するポリシーやメタデータ・承認プロセス・権限監査パラメーターを定義



ビジネス コンテンツ所有者や IT 管理者は、ロール (役割) および業務を基準に構築されたサービス カタログに、SharePoint から直接アクセスすることができます。これにより、組織全体で SharePoint ポリシーが自動的に守られる環境を実現します。

利用可能なサービス リクエスト タイプ

展開	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ポリシーに準拠したサイト コレクション・サイト・リスト・ライブラリ・個人サイトなどを SharePoint 内で自動展開 ▪ コンテンツ タイプや Web パーツ・テーマ・リスト テンプレートなどのギャラリー アイテムを展開し、サイト コレクション内の統一性を担保 ▪ 企業内で分類基準を統一し、Managed Metadata Service の用語を使用したサイト コレクション メタデータの割り当てを実行 ▪ フレキシブルなポリシー ウィザードを活用してポリシー定義の使用を中央化するとともに、適切なポリシーを再利用することにより、ストレージ管理やサイト リースなどに対するサービス要求の統合を実現
ライフサイクル管理	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 自動生成のレポートや承認プロセスを活用し、あまり使用されていない、もしくはリース期限の切れてしまったサイトを管轄する責任者に対してサイトの削除、もしくはアーカイブ化を促進 ▪ コンテンツの所有者が誰であるのが把握しやすくなることにより、割り当てられたビジネス ユーザーがそれぞれのサイトおよびサイト コレクションを、ライフサイクルを通じて責任を持って管理する状況を実現 ▪ 変化していくビジネス要件に合わせてサイト コレクションの所有者・分類・コンテンツ ポリシーなどの要素を管理 ▪ エンタープライズ コンテンツの移行や再構築を、コンテンツ・構成・セキュリティ設定・メタデータなどをすべて保持したまま自動化 ▪ コンテンツの所有者本人が移行を要求することができるため、SharePoint の最新バージョンや Office 365 への移行の全体像が見えやすくなり、移行プロジェクトの負担を軽減 ▪ テスト環境と本番環境でサンプル データを要求する機能を使用することにより、アプリケーションの信頼性を向上 ▪ 複数ステージで構成された所有権指名の自動プロセスにより、ライフサイクルに関する意思決定を促進するとともに、所有権に関する情報が最新に保たれることを保証
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ▪ リクエストや権限変更処理をすべて監査・追跡 ▪ SharePoint へのアクセス要求をサービス要求にリダイレクトすることにより、組織のセキュリティ ポリシーに沿った形でコンプライアンスが遵守されることを保証 ▪ カスタマイズした権限割り当てを直接付与・移譲・クローン、SharePoint グループ毎に権限割り当ても可能 ▪ すべてのユーザーの権限を定期的にチェックするタスクをサイト コレクションのビジネス管理者にアサインし、すべてのユーザー権限を定期的にチェック

すべての AvePoint ソフトウェアと同様、DocAve Governance Automation では Microsoft に完全サポートされた手法およびAPIのみを使用しています。

DocAve
に関するお問い合わせ

電話: (03) - 6853 - 6300
E-mail: SalesJP@AvePoint.com

AvePoint Japan 株式会社
〒108-0074
東京都港区高輪 4-10-18
京急第一ビル 11F

その他詳細につきましては www.avepoint.co.jp をご覧ください。

アポイントジャパン ブログ www.avepoint.co.jp/community/ をご覧ください。

その他ご希望の方はお問い合わせください。